【個別票】　　5－スポーツ施設№35

35	施設名	能代市総合体育館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	大町9-53（大町153-1）
	施設面積	6997.63㎡
	建設年度	H5

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　２階建	台帳価格	2,656,000,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H5＋耐用年数47年×1.2＝R31

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	92,775人　127,303千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施

「基本的な方針の考え方」

H29年度に雨漏り改修をメインとした大規模改修を実施している。核となる体育施設として、今後も改修等を実施し、施設を継続していく。

※集約・複合化の検討について

市内体育施設の核となる施設として集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔30年超〕

市内体育施設の核となる施設として10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

メインアリーナの吊り天井及び床の改修

5 管理に関する実施方針

H29に大規模改修を実施していることから、当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№35

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		31,524	18,004	20,495	
	修繕費	16,634	3,408	4,287	
	光熱水費等	14,890	14,596	16,208	
事業運営費		60,088	61,709	62,385	
合　　計		91,612	79,713	82,880	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	7,226	7,104	7,513	
その他				
合　　計	7,226	7,104	7,513	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	94,267	94,661	92,775	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

36	施設名	Ｂ＆Ｇ海洋センター
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	①落合字亀谷地１－６５(体育館) ②落合字古悪土１－２０９(艇庫)
	施設面積	1,827.80㎡ ①1,627.80㎡ ②200.00㎡
	建設年度	①S55 ②S55

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造　２階建	台帳価格	293,000,000円 ①268,000,000円 ②25,000,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	①S55＋耐用年数47年×1.2＝R18 ②S55＋耐用年数38年×1.2＝R9

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	26,115人　21,941千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」

H31年度に雨漏り補修工事を実施。今後も必要最小限の補修等を行いながら施設を継続する。落合テニスコート、弓道場、土床体育館の管理も行っている。（耐用年数における検討は必要）

※集約・複合化の検討について

現時点での施設の集約・複合化の検討は行っていない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔11～20年以内〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

給排水衛生設備の補修が課題である。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№36

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		4,054	2,228	2,452	
	修繕費	1,847	0	162	
	光熱水費等	2,207	2,228	2,290	
事業運営費		8,604	8,979	9,121	
合　　計		12,658	11,207	11,573	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	1,013	979	976	
その他				
合　　計	1,013	979	976	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	29,154	28,196	26,115	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№37

37	施設名	土床体育館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	落合字亀谷地１－６７ （落合字亀谷地１－６５）
	施設面積	1,350.00㎡
	建設年度	H8

1 施設の概要

構造・階数	鉄骨造　平屋建	台帳価格	267,594,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H8＋耐用年数34年×1.2＝R19

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	12,977人　10,350千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
　土面の体育館であり、特に冬期間の利用が増加する。積雪による練習ができない期間において、競技力の向上を図ることができる。市内に類似施設がなく、施設を継続していく。
（耐用年数における検討は必要）

※集約・複合化の検討について

現時点での施設の集約・複合化の検討は行っていない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔21～30年以内〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

冷暖房設備の補修が課題である。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№37

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		1,643	1,741	2,001	
	修繕費	24	45	506	
	光熱水費等	1,619	1,696	1,495	
事業運営費		303	303	306	
合　　計		1,946	2,044	2,307	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	503	542	491	
その他				
合　　計	503	542	491	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	13,955	14,230	12,977	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№38

38	施設名	二ツ井町総合体育館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町字上台６０
	施設面積	5,078.80㎡
	建設年度	H17

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　２階建	台帳価格	914,184,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H17＋耐用年数47年×1.2＝R43

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	49,358人　43,848千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」
　築後12年で比較的新しい施設である。二ツ井地域の核となる施設として、改修等を実施し、施設を継続していく。

※集約・複合化の検討について

市内体育施設の核となる施設として集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔30年超〕

市内体育施設の核となる施設として10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

冷暖房設備の補修が課題である。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

　メインアリーナについては、令和６年度から８年度の間において、中規模修繕計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№38

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		8,674	9,045	9,630	
	修繕費	660	992	1,322	
	光熱水費等	8,014	8,053	8,308	
事業運営費		9,646	10,017	9,117	
合　　計		18,320	19,062	18,747	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	2,657	2,440	2,399	
その他				
合　　計	2,657	2,440	2,399	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	48,137	50,833	49,358	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№38-1

38-1	施設名	二ツ井町総合体育館サブアリーナ
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町字上台７１－２
	施設面積	2,097.98㎡
	建設年度	S58

※便所4.96㎡含む

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋鉄骨造　２階建	台帳価格	377,636,400円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S58＋耐用年数47年×1.2＝R20

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	№38に含む	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
築後36年を経過し、雨漏りや床板のささくれが見られ改修が必要である。また、給排水設備、浄化槽の改修にも多額の費用が見込まれ、施設のあり方を検討する。

※集約・複合化の検討について

現時点での施設の集約・複合化の検討は行っていない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔10年以内〕

サブアリーナと荷上場体育館の利用状況等を踏まえ、10年以内に施設維持のあり方を検討する。

4 管理上の課題等

給排水衛生設備及び受水槽の補修が課題である。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

サブアリーナについては、施設の集約の検討を行うとともに、令和５年度から７年度の間において、中規模修繕計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№38-1

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		0	0	0	
	修繕費				
	光熱水費等				
事業運営費					
合　　計		0	0	0	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他				
合　　計	0	0	0	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等				

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

39	施設名	荷上場体育館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町荷上場字鍋良子出口１－１
	施設面積	738.00㎡
	建設年度	H5

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造　平屋建	台帳価格	132,840,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H5＋耐用年数47年×1.2＝R31

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	4,808人　7,294千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
雨漏りが見られるが、改修が困難で屋根のかけ替え（多額の費用）が必要である。地区住民の利用がほとんどで大会等の開催は少ない。今後、施設のあり方を検討する。

※集約・複合化の検討について

現時点での施設の集約・複合化の検討は行っていない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　〔10年以内〕

サブアリーナと荷上場体育館の利用状況等を踏まえ、10年以内に施設維持のあり方を検討する。

4 管理上の課題等

屋根及び電気設備の補修が課題。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

荷上場体育館については、施設の集約の検討を行うとともに、応急修繕について指定管理者等と協議しながら改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		603	673	635	
	修繕費	0	14	0	
	光熱水費等	603	659	635	
事業運営費		3,332	3,482	3,538	
合　　計		3,935	4,155	4,173	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	292	285	264	
その他				
合　　計	292	285	264	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	5,726	5,577	4,808	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

40	施設名	市民プール
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	万町８－５０（万町１３６）
	施設面積	1,497.53㎡ ①プール屋内　824.82㎡ ②プール付属建物　672.71㎡
	建設年度	①S57 ②S56

1 施設の概要

構造・階数	①鉄骨造　平屋建 ②軽量鉄骨造　２階建	台帳価格	286,490,000円 ①172,530,000円 ②113,960,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	①S56＋耐用年数38年×1.2＝R9 ②S56＋耐用年数30年×1.2＝H29

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	5,418人　14,540千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担老朽	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
　建物や電気設備、冷暖房設備の劣化が激しく、施設の使用を継続する場合、大規模な補修が必要となる。アリナスのプールへの機能集約など、施設の廃止も含め、施設のあり方を検討する。

※集約・複合化の検討について

現時点での施設の集約・複合化の検討は行っていない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔10年以内〕

施設の老朽が進み、10年以内に廃止も含め、施設のあり方を検討する。

4 管理上の課題等

施設の老朽が進み、修繕が必要な箇所が多岐にわたっている。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

　市民プールについては、施設の集約の検討を行うとともに、指定管理者等と協議しながら令和２年度から４年度までに改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№40

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		6,890	8,587	6,743	
	修繕費	1,215	3,256	868	
	光熱水費等	5,675	5,331	5,875	
事業運営費		5,933	5,826	5,925	
合　　計		12,823	14,413	12,668	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	345	312	299	
その他				
合　　計	345	312	299	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	6,468	5,988	5,418	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

41	施設名	公園テニスコート（トイレ）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	盤若町６４－３９
	施設面積	29.78㎡（トイレ）
	建設年度	H5

1 施設の概要

構造・階数	木造　平屋建	台帳価格	13,463,130円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H5＋耐用年数15年×1.2＝H23

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	6,627人　143千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
設置後26年を経過している。今後、施設のあり方を検討する。

※集約・複合化の検討について

現時点での施設の集約・複合化の検討は行っていない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔11～20年以内〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

コート整備及びトイレの維持管理。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設No.41

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		140	144	157	
	修繕費	0	0	26	
	光熱水費等	140	144	131	
事業運営費		0	0	0	
合　　計		140	144	157	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	281	284	291	
その他				
合　　計	281	284	291	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	5,689	7,063	6,627	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№42

42	施設名	落合テニスコート（管理棟、本部兼休憩所）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	落合字亀谷地１－６７ （落合字亀谷地１－６５）
	施設面積	230.24㎡ ①作業員詰所92.74㎡ ②本部兼休憩所137.5㎡ ③管理棟74.11㎡
	建設年度	①H1 ②H5 ③R1

1 施設の概要

構造・階数	①②木造　平屋建	台帳価格	61,248,446円 ①5,370,000円 ②27,607,090円 ③28,271,356円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	①H1＋耐用年数24年×1.2＝H29 ②H5＋耐用年数24年×1.2＝R4 ③R1＋耐用年数24年×1.2＝R29

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	5,370人	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」
H30年度からR1年度の２カ年にわたり、改修工事を実施。砂入人工芝10面のほか、夜間照明の整備により、施設の利活用を図る。管理棟及び本部兼休憩所の施設については、必要に応じて、最低限の補修を行い、施設を維持していく。

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔30年以上〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

現時点では、特段の課題はないものと考えている。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№42

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		439	199,579	193,481	
	修繕費	259	199,424	193,104	
	光熱水費等	180	155	377	
事業運営費		0	0	2,101	
合　　計		439	199,579	195,582	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	150	101	485	
その他				
合　　計	150	101	485	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	4,569	2,913	5,370	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№43

43	施設名	二ツ井テニスコート（管理棟）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町字鍋良子川端４０－１
	施設面積	123.61㎡
	建設年度	H27

1 施設の概要

構造・階数	木造　平屋建	台帳価格	16,848,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H27＋耐用年数24年×1.2＝R26

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	10,442人　3,925千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
H26年度からH27年度の２カ年にわたり、新設工事を実施。砂入人工芝４面のほか、夜間照明の整備により、施設の利活用を図る。今後は、必要に応じて、最低限の補修を行い、施設を維持していく。（耐用年数における検討は必要）

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔21～30年以内〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

現時点では、特段の課題はないものと考えている。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設No.43

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		582	728	622	
	修繕費	22	151	0	
	光熱水費等	560	577	622	
事業運営費		2,254	2,376	2,386	
合　　計		2,836	3,104	3,008	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	477	443	445	
その他				
合　　計	477	443	445	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	10,633	9,911	10,442	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

44	施設名	能代球場（管理棟、スコアボード）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	落合字下台３
	施設面積	1,001.78㎡ ①管理棟　862.81㎡ ②スコアボード　138.97㎡
	建設年度	①S60 ②S60

1 施設の概要

構造・階数	①鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　２階建 ②鉄骨造　３階建	台帳価格	155,775,000円 ①127,500,000円 ②28,275,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	①S60＋耐用年数50年×1.2＝R27 ②S60＋耐用年数38年×1.2＝R12

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	6,551人　18,610千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」
H27年度に大規模改修を実施している。全日本軟式野球連盟第一種公認を取得している市内唯一の施設として継続していく。

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔30年超〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

管理棟及びスコアボードの建物修繕が必要。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

能代球場の管理棟及びスコアボード建物については、令和６年度から８年度の間において、中規模修繕計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設No.44

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		1,778	2,286	2,285	
	修繕費	98	471	207	
	光熱水費等	1,680	1,815	2,078	
事業運営費		9,228	9,539	9,578	
合　　計		11,006	11,825	11,863	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	578	782	713	
その他				
合　　計	578	782	713	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	6,638	7,923	6,551	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

45	施設名	落合第一球場（トイレ、物置）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	落合字下台２ （落合字下台２－１）
	施設面積	31.08㎡ ①トイレ　8.4㎡ ②物置　22.68㎡
	建設年度	①H1 ②S58

1 施設の概要

構造・階数	①ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　平屋建 ②軽量鉄骨造　平屋建	台帳価格	1,530,175円 ①480,000円 ②1,050,175円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	①H1+耐用年数34年×1.2=R12 ②S58+耐用年数24年×1.2=H21

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	10,048人　19千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 落合地区に野球場が集中していること。能代球場で大会等がある場合の練習会場として活用されるが、老朽化が著しく、今後、施設のあり方を検討する。		

※集約・複合化の検討について

落合地区の野球場の利用状況を踏まえ、集約が可能か検討する必要がある。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔11～20年以内〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

物置、トイレが著しく劣化していることから、施設の廃止等も含め検討する。

5 管理に関する実施方針

今後、施設の維持の可否、代替案を検討する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら必要に応じて、物置・トイレの応急修繕計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№45

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		500	19	28	
	修繕費	483	0	0	
	光熱水費等	17	19	28	
事業運営費		0	0	0	
合　　計		500	19	28	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	60	67	64	
その他				
合　　計	60	67	64	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	8,475	5,477	10,048	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№46

46	施設名	落合球技場・落合第二球場・ソフトボール場１、２（トイレ、倉庫、物置）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	落合字古悪土１
	施設面積	67.27㎡ ①トイレ　29.90㎡ ②倉庫　20.70㎡ ③物置　16.67㎡
	建設年度	①H23 ②H1 ③H17

1 施設の概要

構造・階数	①木造　平屋建 ②木造　平屋建 ③軽量鉄骨造　平屋建	台帳価格	19,599,150円 ①17,682,000円 ②1,200,000円 ③717,150円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	①H23＋耐用年数15年×1.2＝H11 ②H1＋耐用年数15年×1.2＝H19 ③H17＋耐用年数24年×1.2＝R15

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	42,588人　2,251千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
H29年度に落合三面球場を用途別に名称変更した。落合地区に野球場が集中していることや、グラウンドの状態が良好ではないことから、今後、施設のあり方を検討する。ソフトボール場については、必要な修繕を行い、施設を維持していく。（耐用年数における検討は必要）

※集約・複合化の検討について

落合地区の野球場の利用状況を踏まえ、集約が可能か検討する必要がある。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔11～20年以内〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

倉庫が著しく劣化していることから、長期の使用に耐えられない状況となっているため、検討が必要。

5 管理に関する実施方針

今後、施設の維持の可否、代替案を検討する。

6 管理に関する実施計画

物置については、令和６年度から８年度の間において、中規模修繕のほか、倉庫については、応急修繕を計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№46

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		158	1,620	544	
	修繕費	10	0	21	
	光熱水費等	148	1,620	523	
事業運営費		0	0	0	
合　　計		158	1,620	544	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	91	75	99	
その他				
合　　計	91	75	99	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	29,086	29,361	42,588	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№47

47	施設名	赤沼球場（管理棟）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	浅内字赤沼２３６
	施設面積	222㎡
	建設年度	S61

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造　平屋建	台帳価格	33,750,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S61＋耐用年数50年×1.2＝R28

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	7,679人　675千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」
　市民球場の廃止に伴い、利用者の増加も見込まれることから今後も整備を行い、施設を継続していく。

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔30年超〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

グラウンドの環境整備及びスコアボードの維持管理。

5 管理に関する実施方針

当面、必要な補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

　赤沼球場の管理棟については、令和６年度から９年度の間において、長寿命化改修計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№47

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		564	0	3	
	修繕費	564	0	0	
	光熱水費等	0	0	3	
事業運営費		1,372	0	0	
合　　計		1,936	0	3	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	138	150	153	
その他				
合　　計	138	150	153	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	6,684	7,950	7,679	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№48

48	施設名	二ツ井球場（管理棟、スコアボード等）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町字稗川原１１３
	施設面積	493.43㎡ ①管理棟　334.90㎡ ②ｽｺｱﾎﾞｰﾄﾞ　120.00㎡ ③屋外トイレ１　15.62㎡ ④屋外トイレ２　15.62㎡ ⑤ポンプ小屋　7.29㎡
	建設年度	①②③④⑤　S61

1 施設の概要

構造・階数	①鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造　平屋建 ②鉄骨造　平屋建 ③ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造　平屋建 ④ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造　平屋建 ⑤木造　平屋建	台帳価格	71,043,399円 ①60,281,999円 ②7,200,000円 ③1,562,000円 ④1,562,000円 ⑤437,400円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	①S61＋耐用年数50年×1.2＝R28 ②S61＋耐用年数31年×1.2＝R5 ③S61＋耐用年数34年×1.2＝R8 ④S61＋耐用年数34年×1.2＝R8 ⑤S61＋耐用年数17年×1.2＝H18

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	3,284人　3,164千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」
　観覧席スタンドを有する球場で、これまでもグラウンド整備等を実施しており、施設を継続していく。

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　〔30年超〕

10年以上継続して使用する。

4 管理上の課題等

グラウンドの環境整備及びスコアボードの維持管理。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

　二ツ井球場の管理棟については、令和７年度から10年度の間において、長寿命化改修計画のほか、スコアボード、野外トイレの中規模修繕の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№48

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

（参考：維持管理経費等の状況）　　（単位：千円）

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		1,146	404	469	
	修繕費	926	73	208	
	光熱水費等	220	331	261	
事業運営費		4,383	1,533	1,540	
合　　計		5,529	1,937	2,009	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	58	55	65	
その他				
合　　計	58	55	65	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	2,626	2,824	3,284	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

49	施設名	陸上競技場（管理棟、トイレ等）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	末広町６６－１
	施設面積	400.71㎡ ①管理棟　281.00㎡ ②トイレ　51.30㎡ ③ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ器具庫　56.16㎡ ④写真判定塔　6.25㎡ ⑤通告員ﾎﾞｯｸｽ　6.00㎡
	建設年度	①③④⑤H23　②H9

1 施設の概要

構造・階数	①鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ　平屋建 ②木造　平屋建 ③軽量鉄骨造　平屋建 ④鉄骨造 ⑤軽量鉄骨造	台帳価格	127,633,800円 ①94,349,850円 ②14,697,900円 ③7,403,550円 ④9,478,350円 ⑤1,704,150円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	①H23＋耐用年数50年×1.2＝R53 ②H9＋耐用年数15年×1.2＝H27 ③H23＋耐用年数24年×1.2＝R21 ④H23＋耐用年数38年×1.2＝R38 ⑤H23＋耐用年数30年×1.2＝R29

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	22,187人　11,791千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 H23年度に大規模改修を実施している。第三種検定公認を取得している市内唯一の全天候型陸上競技施設として継続していく。		

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　　〔30年超〕

継続して使用する。

4 管理上の課題等

現時点では、施設面では特段の課題はないものと考えているが、駐車場の不足が課題である。

5 管理に関する実施方針

必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№49

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		912	946	1,314	
	修繕費	89	92	506	
	光熱水費等	823	854	808	
事業運営費		10,485	10,006	10,193	
合　　計		11,397	10,952	11,507	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	128	149	121	
その他				
合　　計	128	149	121	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度（予算）	備考
利用者数等	21,441	23,923	22,187	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

50	施設名	弓道場（射場、的場）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	落合字亀谷地１－６８ （落合字亀谷地１－６５）
	施設面積	168.50㎡ ①射場１　96.88㎡ ②射場２　31.88㎡ ③的場　39.74㎡
	建設年度	S61

1 施設の概要

構造・階数	①木造　平屋建 ②木造　平屋建 ③ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　平屋建	台帳価格	14,873,000円 ①8,741,000円 ②2,814,000円 ③3,318,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	①S61＋耐用年数22年×1.2＝H24 ②H2＋耐用年数22年×1.2＝H28 ③S61＋耐用年数38年×1.2＝R13

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	800人　206千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 市内唯一の弓道専用施設として、施設を維持していく。		

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　〔30年超〕

継続して使用する。

4 管理上の課題等

射場及び的場の施設の維持修繕

5 管理に関する実施方針

必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

的場については、令和７年度から９年度の間において、中規模修繕のほか、射場については応急修繕の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設№.50

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		27	26	33	
	修繕費	0	0	7	
	光熱水費等	27	26	26	
事業運営費		0	0	0	
合　　計		27	26	33	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	59	36	56	
その他				
合　　計	59	36	56	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	946	742	800	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

【個別票】　　5－スポーツ施設№51

51	施設名	旧切石小学校スキー場ヒュッテ
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町切石字笹森
	施設面積	58㎡
	建設年度	S46

1 施設の概要

構造・階数	木造　平屋建	台帳価格	3,480,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S46＋耐用年数24年×1.2＝H12

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	229人（R1）　1,077,104円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討

「基本的な方針の考え方」
冬季間のスポーツ環境の充実を図ることを目的に、スキー場の開設を行う。

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

現在、指定管理者が管理・運営を行っている。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は考えていない。

3 目標使用年数　〔10年以内〕

施設の老朽が進み、10年以内に廃止も含め、施設のあり方を検討する。

4 管理上の課題等

今後、施設の維持の可否、代替案を検討する。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画　　5－スポーツ施設No.51

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	－	0	
H30	－	0	
R1	－	0	
R2	－	0	
R3	－	0	
R4	－	0	
R5	－	0	
R6	－	0	
R7	－	0	
R8	－	0	
R9	－	0	
R10	－	0	
R11	－	0	
合　　計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)　　(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費		0	0	0	
	修繕費				
	光熱水費等				
事業運営費		1,180	1,304	1,078	補助金
合　　計		1,180	1,304	1,078	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	0	0	0	
その他				
合　　計	0	0	0	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	233	338	229	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用
※光熱水費等：ランニングコスト
※事業運営費：人件費、運営業務委託費等